

## 金日成主席、勤労人民大衆の自主性の実現に寄与する 自立的民族経済建設理論の創始

アフリカ・チュチェ思想研究委員会理事  
ウガンダ・チュチェ思想研究全国委員会委員長  
ローレンス・マヤンバラ

ウガンダ・チュチェ思想研究全国委員会を代表して私は朝鮮民主主義人民共和国創建75周年を慶祝するこの歴史的な行事に参加したすべてのチュチェ思想研究者と尊敬する参加者に私の心からの祝賀と挨拶を送ります。

今回の討論会に参加した機会に私はチュチェ思想に基づいて朝鮮民主主義人民共和国を創建し、より強化発展させた金日成主席と金正日総書記にもっとも崇高な敬意を表し、国の戦略的地位を世界的水準に引き上げた金正恩総書記に私の暖かい祝賀を送る次第です。

私は今回の討論会で「金日成主席、勤労人民大衆の自主性の実現に奉仕する自立的民族経済建設理論の創始」と題して、自立的民族経済建設理論を創始した金日成主席の不滅の思想理論的業績について強調しようと思います。

チュチェ時代の人民大衆の革命実践を科学的に洞察した金日成主席はチュチェ思想を経済建設分野に具現することにより、自立的民族経済理論を創始しました。

金日成主席は次のように述べています。

「朝鮮人民は、党の賢明な指導のもとに自力更生の革命の旗を高くかけ、自立的民族経済建設の路線をりっぱに貫いて、歴史的に短期間に強力な社会主義の自立的民族経済を建設した」

自立的民族経済建設理論を創始することはチュチェ時代の人民の革命実践と朝鮮革命の切迫した要求でした。

かつて、抑圧され、さげすまれていた人民大衆が歴史を創造し、自己の運命を自主的に創造的に開拓していく20世紀に入りながらチュチェ時代が開かれ、政治、経済、文化など、社会生活のすべての分野で自主性のための人民大衆の闘争が世界的な範囲で民族国家を単位にして力強く展開されました。

こうした条件で大衆の自主性を完全に実現するためには新しい社会を建設する国々は自力に依拠して経済を建設しなければなりません。言い換えれば、それらの国は自立的民族経済を建設しなければなりません。

自立的民族経済建設は日本帝国主義の支配と略奪によってかつて、経済技術的に立ち遅れていた植民地農業国家であった朝鮮にとって死活の問題として提起されました。

朝鮮を占領した日本帝国主義は朝鮮の民族経済の発展を甚だしく抑制する一方、完成品を生産する工業を発展させたのではなく、基本的に原料や半製品を生産する工業と自分らの侵略戦争に必要ないくつかの軍需産業のみを建設しました。結局、解放後、朝鮮には立ち遅れて奇形な工業以外に何も残っていませんでした。日本帝国主義が残した奇形な立ち遅れた工業は朝鮮の健全な社会発展を阻む基本障害でした。

チュチェ時代の民族国家の経済的発展過程と朝鮮の立ち遅れた経済状況は科学的解明を与える経済建設理論の創始を切に要求しました。

チュチェ時代の要求と朝鮮の経済発展の切迫した要求を深く洞察した金日成主席は自立的民族経済建設理論を提示するためにエネルギーに努力しました。

主席は抗日革命闘争の初期に不滅のチュチェ思想にもとづいて自立的民族経済建設の遠大な構想を示し、解放後、朝鮮が新しい社会建設を始めたときにはこの構想によって自立的民族経済建設路線を提示しました。

その後、主席は革命発展の各段階に自立的民族経済建設に関する多くの独創的な路線と政策を示し、その実現のための朝鮮人民の闘争を賢明に指導し、この過程に貴重かつ豊富な思想と理論、経験を創始しました。

主席が創始した自立的民族経済建設理論は自立的民族経済の本質と特徴、基本内容、自立的民族経済建設の原則とともに自立的民族経済建設で朝鮮人民が得た豊富な経験をはじめとした思想と理論を込めています。

自立的民族経済を建設するということは他人に従属されず、自分の足で歩いていく経済、自国人民に奉仕し、自国の資源と自国人民の力に依拠して発展する経済を建設することを意味します。

チュチェ思想が具現された経済である自立的民族経済の本質的特徴は、人民大衆が自立的民族経済の主人であり、人民大衆の自主性の実現に奉仕することを自己の崇高な使命にすることです。

自立的民族経済建設理論は多面的で総合的な経済構造をそなえ、経済を近代的技術で装備し、民族技術人材を大々的に育成し、自らの原料、燃料基地をしっかりと整えることをその基本的内容としています。

この理論はまた、自力更生を自立的民族経済建設で恒常的に堅持していくべき根本原則、生命線としています。

朝鮮民主主義人民共和国で自立的民族経済建設理論が創始されたのは、新しい社会建設のための朝鮮人民の闘争を賢明に指導する上で主席が積み上げた貴重な業績の一つとなります。

主席が積み上げた不滅の思想的・理論的業績によって朝鮮民主主義人民共和国は常に自立的民族経済建設路線を堅持してきたし、敵対勢力の敵視政策と世界的な経済的波動

の中でも自力更生の精神で早い発展を遂げることができました。

この国が収めたすべての成果が金日成主席と金正日総書記、金正恩総書記の不滅の業績と切り離して考えられないということは周知の事実です。

主席が積み上げた不滅の思想的・理論的業績は朝鮮人民と全世界の進歩的人民の心の中に永遠に残っているでしょう。

現在、自主性を擁護し実現するための闘争でチュチェ思想研究普及をより深化させることが非常に重要です。

今日、世界では支配と従属に反対し、すべての国と民族の自主的發展を成し遂げ、自主性に基づいた国際関係を樹立し、国際社会の民主化を実現するための力強い闘争が展開されています。

こうした現実にはチュチェ思想の正当性を証明しており、国と民族の自主的念願は何をもってしても押しとどめられないという真理を明らかにしています。

自主の哲学として公認されたチュチェ思想は、人間が自己の運命の主人であり、自己の運命を切り開ける力も自分自身にあると見ています。

チュチェ思想は自主性にたいする人類の根本念願と時代の流れを正しく反映しており、国と民族の運命開拓で提起される重要な問題に科学的な解答を与えています。

それぞれの国は領土や人口、そして経済発展では差があり得ますが、高い国と低い国、支配する国と支配される国は別にあり得ません。すべての国はともに平等で自主的です。それゆえ国際関係は平等で公平でなければならないし、したがって国際舞台で特定の国々の強権と専横は許されず、個々の国と民族は国際社会の一構成員として自己の自主的権利を行使できるという結論が出ます。民主主義的であり、自主的な新しい世界はすべての国と民族の自主性を完全に実現することができます。

チュチェ思想が明らかにした自主的な新しい世界は支配と従属、干渉と圧力、侵略と略奪のない世界、すべての国と民族が自己の運命の主人として自己の自主的権利を行使する世界です。言い換えれば、自主的な新しい世界は国家間に完全な平等と相互尊重そして主権行使を保障する民主主義的な国際秩序が樹立し、徹底的に遵守される世界です。このような世界ですべての国は自らの実情に即して自己の運命を選択する権利を行使するようになり、人類共同の利益のために平等な立場で他国と協力するようになるでしょう。

まさに、今が愛国的なアフリカ人民が発展途上諸国に反対する外部勢力の干渉と圧力が乱舞する中で自己の主権と文化、風習、規範、尊厳と権利などを確固と固守すべき時です。

人々をして自己の運命の主人が誰であるかをよく認識させ、彼らを動員して一致団結させるのが切に必要です。

チュチェ思想研究普及を深化させるようになると、人々の間で他国（外部勢力）にたいする依存心をなくし、自分の足で歩もうとする意識を高めることができます。これは人々をして自分の仕事を立派に行えるように励まし、彼らが政府の政策を成功裏に貫徹できるようにします。

また、チュチェ思想研究普及を深化させれば、進んでは強力な自立的民族経済を建設し、自主的な対外政策を行使させることにより、国の発展に大きな貢献をすることができます。

最近、アフリカ人民の意識が高まってアフリカ問題を外部の指示とは異なって自力で解決しようとする熱望が高まっています。

東アフリカ地域で東アフリカ共同体は外国の干渉を受けることなく、よりよく統合され、拡大されようとする傾向を見せています。

一方、チュチェ思想研究普及を続けなければ、人民の意識を高めようとする自己の目標を絶対に達成できないという教訓もあります。

われわれはチュチェ思想研究普及を中斷することなく深めることを誓います。

われわれは人民大衆の自主偉業を実現するための進歩的人民の闘争が近い将来に現実となるものと確信します。

さらには、朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を慶祝するこの場で金日成主席と金正日総書記の思想を確固と継承し、さらに発展させている金正恩総書記の賢明な指導のもとに朝鮮人民が百戦百勝するだろうと世界の進歩的人民は確信すると言いたいです。

ありがとうございます。